

新幹事自己紹介

7月の近畿地方会総会で承認された新幹事(7名)の自己紹介です。 経歴も専門領域もそれぞれ異なりますが、リハ医学にかける熱意は大きく、 近畿地方会の多様性と専門性がアップしました。会員の皆様のご支援をおねがいします。

今井 晋二 滋賀医科大学 リハビリテーション部

この度、新たに日本リハビリテーション医学会近畿地方会幹事を拝命しました滋賀医科大学リハビリテーション部の今井でございます。私は平成元年3月に滋賀医科大学を卒業し、同年4月より滋賀医科大学整形外科に入局いたしました。一般病院での整形外科初期研修の後、平成8年から10年までヘルシンキ大学に留学しておりました。留学中の研究テーマは骨代謝・骨粗鬆症です。帰国後は平成10年から13年まで日本学術振興会特別研究員(PD)を拝命しました。この間アムステルダム自由大学と骨代謝の分野で共同研究に従事しておりました。平成13年より滋賀医科大学整形外科に復帰し、平成14年より滋賀医科大学リハビリテーション部に配置されました。平成16年より同部助教授を拝命し、現在に至っております。臨床の専門分野は骨粗鬆症と上肢の外科です。何かといたらないことが多いかと思いますが、よろしくご指導のほどおねがいいたします。

嘉手川 淳 市立豊中病院リハビリテーション科

このたびは幹事に選出していただき、有り難うございました。私は1990年大阪大学を卒業後、内科および神経内科の初期研修後、大阪大学神経内科へ入局し、大学では神経内科とリハビリテーション科の診療と研究に従事しました。1998年からは市立豊中病院に新設されたリハビリテーション科に勤務し、リハ専任医としての日常業務をこなしています。当院の地域中核急性期病院という性格上、当リハ科は脳卒中急性期治療後や整形疾患術後の患者が多いのですが、神経変性疾患や末梢神経障害などの神経疾患にも力を入れています。

幹事就任と同時に広報委員に任命されましたので、広報を通して少しでも近畿地方会のお役に立てればと思います。

小橋 紀之 適寿リハビリテーション病院 内科・リハビリテーション科

リハビリテーション(リハ)医療にたずさわって18年が経過します。この間一貫して地域リハにおいて病院から在宅ケアへの移行について研究しております。特に、入院患者や在宅患者、それぞれの介護者のQOLや、介護負担度について興味を持っています。最近では、本院の入院患者のデータも集まってきましたので、リハ入院患者の阻害要因なども研究しています。臨床面では回復期病棟と訪問診療に携わり、教育面では、日本リハビリテーション医学会学会研修施設の認定、大坂医科大学の関連病院そして西神戸医療センターの研修医指定病院になっています。内科は循環器専門医、特に高血圧症が専門です。今後リハの発展に少しでも貢献できるように思っています。

中村 健 和歌山県立医科大学 リハビリテーション科

この度は、幹事会の仲間入りをさせて頂きありがとうございました。私は福岡県北九州市の出身で、大学も地元の産業医科大学を出ております。平成5年に卒業し、すぐに産業医科大学リハビリテーション医学教室に入局いたしました。産業医科大学では、故緒方甫名誉教授にリハ医としての基礎をご指導賜りました。そして、現和歌山県立医科大学リハビリテーション科教授である田島文博先生からは、産業医科大学時代も含め現在に至るまで、臨床から研究まで細部にわたりご指導頂いております。私自身は、2005年1月より和歌山県立医科大学に勤務しており、緒方甫、田島文博両先生からご教授頂いたリハビリティマインドを、この近畿の地で後輩に伝えていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。

平田 総一郎 神戸大学医学部保健学科

昭和59年に旧宮崎医大を卒業し、神戸大学整形外科に入局しました。その後、臨床研鑽を積みながら大学院に進学し、カナダのマギル大学にて軟骨代謝を研究しました。平成5年から現在の職場へ転勤し、リハを支える理学療法士と作業療法士の教育と研究指導に従事しています。現在の研究は“歩き”に関わるのが柱です。歩きは全身諸臓器の関与なくして成り立ちませんし(リハ的視点)、かたや歩きは諸臓器により影響を与えます(保健的視点)。微力ながら近畿地方会の発展に貢献していく所存です。よろしくお願いたします。

福田 寛二 近畿大学医学部 整形外科・リハビリテーション科

近畿大学医学部リハビリテーション科の福田寛二です。昭和56年に近畿大学医学部を卒業し、整形外科学教室に入局しました。骨粗鬆症に関する研究で学位を取得した後は、変形性関節症を代表とする軟骨代謝を中心に基礎的研究を行ってきました。臨床的には変形性股関節症を専門としてきました。当院では急性期病院としての性格上、リハビリテーションの対象もストロークユニットや外科手術の周術期などが多くを占めます。もちろんCOPDや心不全といった慢性疾患への取り組みも必要であり、地域医療連携を含めた総合的な体制作りを行っているところです。今後とも、宜しくご指導お願いたします。

本多 知行 大阪市立北市民病院 リハビリテーション科

このたび近畿地方会の新幹事に就任した本多知行です。昭和59年3月佐賀医科大学卒業、平成3年に川崎医大でリハ専門医資格を取得しました。以後、大阪労災病院・佐賀社会保険病院リハ科を経て平成17年7月から現在の病院に勤務しています。北市民病院は私が着任してからリハ科ができ、さらに亜急性期病床8床・リハベッド8床ができました。PT4名・OT1名のスタッフでリハを展開しています。大阪市のリハを何とか充実させようとスタッフ一同がんばっています。私は嚥下障害を長い間やってきましたので、この領域で近畿圏内のリハの先生や患者様に支援できたらよいなと考えています。今後ともどうぞよろしくお願申し上げます。